	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス							
科目名			ミュニケーショ	ン実践 Ι				
担当教		富取 拓夢		務授業の有無		×		
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	前期		
必修·i	選択	必修	単位数	2	時間数	32		
	程要、目的、)進め方	対面交流場面における「話す」 面に応じた適切な表現でわかり コミュニケーション検定初級合材 面授業で実施。	的に相手に伝える	ことを学ぶ。				
学習目 (到達		周囲の人と「話す」こと、「聞く」こ コミュニケーション検定初級合材		なコミュニケーション	をとることができ	5 .		
	ト・教材・参考 ・その他資料	株式会社サーティファイ コミュ	ニケーション検定	公式ガイドブック&	問題集			
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法∙準備学</mark>	習∙備考		
1	コミュニケーション	を考える、目的に即して聴く		P2-9				
2	傾聴・質問する			P10 -14				
3	目的を意識する、	話を組み立てる		P15-22				
4	言葉を選び抜く			P23-29				
5	表現・伝達する			P30				
6	来客応対			P36-39				
7	電話応対			P40-43				
8	アポイントメント・	訪問•挨拶		P44-48				
9	情報共有の重要 [®]	性、チームコミュニケーション		P49-59				
10	接客・営業、クレー	一厶対応		P60-71				
11	会議・取材・ヒアリ	リング、面接		P72-82				
12	模擬問題			P84-99				
13	過去問題①			P100-115				
14	過去問題②			P116-131				
15	過去問題③			P132-148				
16	16 コミュニケーション検定							
	評価	西方法·成績評価基準		履修上の注意	意			
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。					1回授業に出席する。		
実務経	験教員の経歴		観賞魚販売店	で4年間勤務し	ていた			

2023 科目名	023年度 国際ペットワールト専門学校 シラハス 18 就職実務 I							
		== +-+						
担当教 対象学		国取 拓夢 海洋生物·自然環境	対象学年	<mark>務授業の有無</mark> 1	開講時期	× 後期		
××××××××××××××××××××××××××××××××××××		必修	単位数	2	時間数	32		
火"。	进 机	处刊多	中 世 奴	2	时间奴	32		
	程要、目的、)進め方	毎日の生活を豊かに有意義に 意義をしっかり理解した上で就 身だしなみセミナー、求職登録 識する。 で実施。	١<.					
学習目 (到達		就職活動の心構えと流れを知る 自分と職業を理解することがで						
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナルプリント						
回数		授業項目、内容		学習	¦方法•準備学	習∙備考		
1		ていくか、一生でどのくらい稼げ 、、社会はどんな人材を求めてい		プリント				
2	チャンスを逃がさ	ない、働く理由を考える		プリント				
3		き方、相手を納得させる論理力、		プリント				
4	PRをつくる	深す、自己PRの骨格をつくる、診		プリント				
5	える	いを知る、業界について考える、		プリント				
6		は何か、求職票作成の仕方、イン ンシップ申込書作成の仕方	ノターンシップと 	プリント				
7	求職票作成、自己	PR作成、面接練習①		個別作業				
8	求職票作成、自己	PR作成、面接練習②		個別作業				
9	求職票作成、自己	PR作成、面接練習③		個別作業				
10	身だしなみセミナ	一、求職登録面接		女子メイクセミナー、男子身だしなみセミナーを受講 求職登録面接を受ける				
11	インターンシップ	履歴書作成の仕方		プリント				
12	企業研究の仕方	、志望動機の書き方		プリント				
13	履歴書作成、志宝	星動機作成① ————————————————————————————————————		個別作業				
14	履歴書作成、志宝	望動機作成② ————————————————————————————————————		個別作業				
15		日誌の作成の仕方、身だしなみ! 	こついて	プリント	- 向けての心珠?	レ問題車例 また 今 後		
16	16 就職研修			インターンシップに向けての心構えと問題事例、また今後 の就職活動に向けての心構えを学ぶ				
	評価方法·成績評価基準				履修上の注意	意		
D(59点以	战績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ √(59点以下)とする。				がないようにする。面)で、毎回授業に出席し、 接練習は必ず事前に準		
実務経	に 実務経験教員の経歴 観賞魚販売店で4年間勤務していた							

	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
科目名			潜水士文	対策			
担当教		今井 健介	実	務授業の有無		0	
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	前期	
必修・	選択	必修	単位数	6	時間数	96	
	授業概要、目的、 授業の進め方 過去問研究を主眼に置きながら4つ 気圧障害/関係法令)に効率的に取 面授業で実施。				業務/送気、氵	替降、浮上/高 対	
学習目(到達		国家試験 潜水士合格	i				
	ト・教材・参考 ・その他資料	潜水士テキスト(中央党	分働災害防止	:協会)			
回数		授業項目、内容		学習	<mark>方法•準備学</mark>	習∙備考	
1	潜水業務①			座学			
2	潜水業務②			座学			
3	潜水業務③			座学			
4	送気、潜降、浮上	±①		座学			
5	送気、潜降、浮上	=2		座学			
6	送気、潜降、浮」	=3		座学			
7	高気圧障害①			座学			
8	高気圧障害②			座学			
9	高気圧障害③			座学			
10	関係法令①			座学			
11	関係法令②			座学			
12	関係法令③			座学			
13	過去問題練習、	解説		座学			
14	過去問題練習、	解説		座学			
15	過去問題練習、	解説		座学			
16	過去問題練習、	解説		座学			
17	過去問題練習、	解説		座学			
18	過去問題練習、			座学			
19	過去問題練習、			座学			
20	過去問題練習、			座学			
21	過去問題練習、			座学			
22	過去問題練習、			座学			
23	過去問題練習、	群記		座学			
24	24 潜水士試験						
	評化	<mark>西方法·成績評価基準</mark>			履修上の注意	思	
	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経	験教員の経歴			人 水族館職員			

科目名 PC実習 担当教員 古俣 秀子 0 実務授業の有無 対象学科 1年生全学科 対象学年 開講時期 2 必修•選択 必修 単位数 2 時間数 授業概要、目的、 Excelの理解を深め、自信をもって活用できる基本技能を身につける 授業の進め方 学習目標 Excel表計算処理技能認定試験 3級 取得 (到達目標) テキスト・教材・参考図 Excel2021 クイックマスター 基本編 Excel2021問題集 書・その他資料 回数 授業項目、内容 学習方法•準備学習•備 新規フォルダー作成・ファイルコピー 画面構成、用語の確認 1 Chapter1 Excelの基本 Chapter2 データの編集 範囲選択 文字の入力、数値の入力 Chapter2 データの編集 日付の入力、オートフィル、数式、合計関数 2 ●問題集 練習問題1【問題2】(1)~(3) 参照、コピー・移動 Chapter3 表の編集 3 セルの書式設定、表示形式 ●問題集 練習問題2【問題2】(1)~(3) 基本関数の意味と使い方(平均、最大、最小 4 Chapter7 関数 順位) ____ Chapter8 データベース機能 5 並べ替え、フィルター ●問題集 練習問題1【問題2】(4)~(6)、【問題3】 ●問題集 練習問題2【問題2】(4)~(6)、【問題3】 6 グラフ作成・編集、ワークシート名の変更、シ Chapter5 グラフと図形の作成 Chapter6 ブックの利用と管理 Chapter4 ブックの印刷 7 ページ設定、グラフ作成・編集の基本、スパ ●問題集 練習問題1 完成 解説誘導しながら 8 ●練習問題2~3 答案解答作成 各人のペースで解答 9 ●練習問題4~5 巡回してチェック・ポイント解説 10 ●練習問題6~7 " ●練習問題8~9 " 11 12 ●練習問題10、模擬問題2 " 13 ●模擬問題3~4 " 14 ●模擬問題5~6 " 前問題振り返り 15 ●試験実施プログラム 模擬問題1 時間計測して実施、解答ファイル採点 16 検定

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点 以下)とする。	パソコンスキルはどの業界へ就職しても必須となり本的な操作の仕方、表計算やデータを利用した簡をしっかりマスターしましょう。授業中に分からないかった事は休み時間を利用して練習をしましょう。
実務経験教員の経歴 一般向けパソコン教室	において20年以上関わっていた

学校 シラバス	
前期 32	
i <mark>考</mark> 、相対参照·絶対	
 >、データの個数、 	
ノートコピー 一クライン	

lます。パソコンの基 単な資料作成の方法 事や上手く出来な

2023	丰度			玉	際ペットワールド専	門学校 シラバス
科目名			5 1			
担当教	員	古俣 秀子	実	務授業の有無	()
対象学	科	1年生全学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選	選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概授業の	要、目的、 進め方	日本語文章入力をある程度の速さ Wordの理解を深め、活用できる基本				
学習目:		Word文書処理技能認定試験3級程	程度の知識及び技行	析の習得		
	ト・教材・参考図 その他資料	Word2016 クイックマスター 基本編 Word文書処理技能認定試験 3級原				
回数		授業項目、内容			習方法・準備学習・	·備考
1	新規フォルダー作列 Chapter1 Wordの			授業の目的の理解 Windows基本操作	 、基本知識の重要性	
2	Chapter2 文字の Chapter3 文書の約	入力と編集の基本操作 編集		日本語入力の基本		兄に応じた方法
3	Chapter3 文書の紹	編集		Wordにおける段落	書式の重要性	
4	Chapter3 文書の紀 Chapter4 文書の日			C2~3で学習したF	内容を該当設問で確認	
5	Chapter5 文書の何	乍成		タブ機能の重要性 ルーラーの重要性	の理解、タブ設定とタブ の確認	「挿入の理解
6	Chapter6 表を使っ	った文書の作成			本の理解、操作に応じた 内容を該当設問で確認	たリボンの確認
7	Chapter7 図形や頂	画像を使った文書の作成		オブジェクト作成・編集操作の基本の理解		
8	練習問題1			実用目的の成果物		
9	練習問題2~				編集」ファイルの保存の 存の理解の重要性)必要性、名前を付け
10	練習問題				で次の練習問題に進むの確認と疑問点などの	
11	練習問題				"	
12	模擬問題				"	
13	模擬問題				"	
14	試験実施プログラク	4. 模擬問題			去・試験の流れの確認 。解答ファイル採点	
15	試験実施プログラク	ム サンプル問題		前問題振り返り	時間計測して実施 解答	・ファイル採点
16	期末試験/検定			検定必須受験学	科(飼育、DT、ビジネス、館	同育ケア)は検定受験
	評	価方法・成績評価基準			履修上の注意	
以下)とす	-る。	上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60		的な操作の仕方、文: に分からない事や上: ましょう。)業界へ就職しても必須とす 書作成の方法をしっかりマ 手く出来なかった事は休み	スターしましょう。授業中
実務組	経験教員の経歴	一般向	けパソコン教室	において20年以	上関わっていた	

2023	<u>2023年度</u> <u>国際ペットワールド専門学校 シラバス</u>						
<mark>科目名</mark>	ビジネスマナー						
担当教	ī員	小林 美江	j	ミ務授業の有無		×	
対象学	<mark>学科 海洋生物・自然環境 対象学年</mark>		1	開講時期	前期		
必修・	選択	必修	単位数	2	時間数	32	
	t要、目的、 進め方	組織、お客様、取引先などと良につける。 また、9月に受験をする社会人はは補講を行い、合格できる準備業で実施。	常識マナー検定				
学習目 (到達)		社会人常識マナー検定に合格	できる、ビジネス	マナーを身につける	ò		
テキス 図書	ト・教材・参考 ・その他資料	株式会社ウイネット 実践ビジネ 公益社団法人全国経理教育協	ネスマナー 会 社会人常諳	ポマナー検定試験			
回数		授業項目、内容		学習	<mark>ˈ方法·</mark> 準備学	習∙備考	
1	仕事に取り組む心	心構え		P8-12 教務室入退室・書	類の提出の仕方·	チェック	
2	報告・連絡・相談	、会社の組織		P13-16 指示を受けて業務	係を遂行し報告する	るロールプレイング	
3	基本動作、言葉の	の遣い方		P18-30 お辞儀・椅子の座	り方チェック		
4	受付の仕方、名刺	刺の渡し方		P32-40 受付ロールプレイング			
5	取り次ぎの仕方、	案内の仕方		P41-48 受付→応接室案内ロールプレイング			
6	応接室の案内の	仕方、お茶の出し方、環境整備		P49-56 お茶出しロールプレイング			
7	電話の受け方、伝	云言メモ		P55-69			
8	電話のかけ方			P70-76 インターンシップ確認電話ロールプレイング			
9	慶事業務			プリント	プリント		
10	弔辞業務、お見舞	舞し		プリント	プリント		
11	社内で使用する値	備品、郵便の取り扱い		プリント			
12	ビジネス文書とは	は、社内文書作成の仕方、メール	の送り方	プリント iPad(スマホ) でメ	一ル作成送信添削	il	
13	社外文書作成の	仕方		プリント PC(iPad)で社外:	文書作成提出添肖	IJ	
14	お礼状の作成の	仕方		プリント 直筆でお礼状作品	找提出添削		
15	期末試験						
16	期末試験、解答・	解説					
		西方法・成績評価基準			履修上の注意	意	
	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。 最極的にロールプレイングに取り組み、提出物の期限は守ると、マインターンシップ前後に行う電話がけやお礼状作成など、マアル通り行えないことを理解し、臨機応変に応対できるように日の学校生活でもビジネスマナーを意識すること。				お礼状作成など、マニュ 変に応対できるよ う に毎		
実務経	験教員の経歴						

2	\cap	2	2	年	曲
\sim	u	_	o	4	10

A 目名	23年度 国際ペットリールト専門学校 シラハス 3名 水槽管理実習 I							
担当教	I 【員	佐藤 真司		務授業の有無				
対象学	<u></u> 科	海洋生物·自然環境	対象学年	1	開講時期	後期		
必修·	選択	必修	単位数	2	時間数	64		
授業概要、目的、 授業の進め方 水槽メンテナンスの手順を考え、自主的に水槽管学内外の水槽管理を行う。 業で実施。			き理ができるように	なる。	対面授			
学習目 (到達		各水槽の問題点を自ら判断し、	適切な水槽メンラ	テナンスができる。				
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナルプリント						
回数		授業項目、内容		学習	ˈ <mark>方法•</mark> 準備学	習∙備考		
1	学内水槽管理			グループに分かれ う。	して指定された水村	曹のメンテナンスを行		
2	「アンドクリエイト」	」水槽管理		グループに分かれ う。	いて指定された水 材	曹のメンテナンスを行		
3	「新潟市どうぶつ	ふれあいセンター」水槽管理		グループに分かれ う。	れて指定された水材	曹のメンテナンスを行		
4	「新潟中央自動車	三学校」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
5	「笹口小学校」水	槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
6	学内水槽管理			グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
7	「アンドクリエイト」	」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
8	「新潟市どうぶつ	ふれあいセンター」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
9	「新潟中央自動車	『学校」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
10	「笹口小学校」水	槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
11	学内水槽管理			グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
12	「アンドクリエイト」	」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
13	「新潟市どうぶつ	ふれあいセンター」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
14	「新潟中央自動車	三学校」水槽管理		グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。				
15	「笹口小学校」水	槽管理		う。		曹のメンテナンスを行		
16	16 学内水槽管理				グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。			
	評価方法・成績評価基準				履修上の注意	意		
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 実務経験教員の経歴 元観賞魚販売店勤務								

国際ペットワールド専門学校 シラバス

2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス							
科目名							
担当教		造谷 こずえ		務授業の有無	88=# n+ #p	O 34	
対象学 <u></u> 必修・)	**	海洋生物·自然環境 必修	対象学年単位数	2	開講時期 時間数	通年 64	
受業概	要、目的、	必 ドラネイチャーアクアリウムを通して 海水水槽の初期管理を学ぶ。 授業で実施。			⊬寸[日] 汉 义	対面	
	本習目標 水槽管理の基本的な技術を身に付けている。 海水水槽の立ち上げ、海水魚の淡水浴を実施でき、手順を他人に説明できる。						
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナルプリント					
回数		授業項目、内容		学習	g 方法・準備学	習∙備考	
1	水槽台組み立て			個人水槽の器具・	セッティングを行う		
2	水槽設置、ガーラ	ジ ンマットのカット		個人水槽の器具・	セッティングを行う		
3	CO2器具設置			個人水槽の器具・	セッティングを行う		
4	フィルターセット			個人水槽の器具・	セッティングを行う		
5	構図写真撮影			個人水槽の器具・	セッティングを行う		
6	照明セット			個人水槽の器具・	セッティングを行う		
7	ロングホース使し	·方説明		水槽管理、ネイチ	ャーアクアリウムバ	こついての説明	
8	植栽方法説明			水槽管理、ネイチ	ャーアクアリウムロ	こついての説明	
9	初期管理説明			水槽管理、ネイチ	ャーアクアリウムロ	こついての説明	
10	植栽直後写真撮	影,		写真で構図を記録	录する		
11	有茎草のトリミン・	グ1回目		ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
12	植栽2週間後写真	更撮影		写真で水槽の経済	過を記録する		
13	下草のトリミング			ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
14	ウィローモスのト	リミング		ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
15	植栽1ヶ月後写真	撮影		ネイチャーアクアリウムの基本管理を行う			
16	前期期末試験			前期授業内容の	総まとめ		
17	有茎草のトリミン・	グ2回目		ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
18	写真撮影(完成)			写真で作品を記録	录する		
19	水槽崩しの手順調			ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
20	水槽崩し			ネイチャーアクア	リウムの基本管理	を行う	
21	水槽、フィルター	をリセットし海水水槽にセットし直	i क	マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行		
22	ガラス面の擦りた	の説明、人工海水の説明		マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行		
23	水槽メンテナンス	、ライブロックの投入		マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行		
24	水槽メンテナンス			マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行		
25	水槽メンテナンス	、スターティングフィッシュの説明	—— —	マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行		
27		、淡水浴、トリートメントの説明		マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行	j	
28	水槽メンテナンス トタンクへの導入	、スターティングフィッシュの淡オ	k浴、トリートメン	マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行	5	
29	水槽メンテナンス			マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行	j .	
30	水槽メンテナンス	、スターティングフィッシュの導力		マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行	<u> </u>	
31	水槽メンテナンス			マリンアクアリウュ	ムの基本管理を行	う	
32	後期期末試験			後期授業の総まと	とめ		
	評	価方法・成績評価基準			履修上の注意	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ (59点以下)とする。						
実務経	験教員の経歴		元	人 水族館職員			

	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
科目名							
担当教		鈴木 倫明、澁谷 こ		務授業の有無		X	
対象学		海洋生物·自然環境	対象学年	1	開講時期	後期前半	
必修·i	这切	必修	単位数	1	時間数	32	
	程要、目的、)進め方	水族館設備の名称や仕組みに 授業で実施。	こついて、理解する	5.		対面	
学習目(到達)		捏握ができる。					
図書	ト・教材・参考・その他資料	海水魚2500図鑑、クラゲ大図館	濫、新・飼育ハンド	ı			
回数		授業項目、内容			<mark>方法•準備学</mark>	当・備考	
1	水槽の材質			座学			
2	ディスプレイ材料	、素材物質		座学			
3	照明(太陽光、蛍	光灯、HID、LED)		座学			
4	水族館での海水	取水		座学			
5	海水処理の方法	、パイプのメンテナンス		座学			
6	ろ過の前処理(沈	た殿、プロテインスキマー、凝集	制注入)	座学			
7	水族館のろ過装	置圧力式		座学			
8	重力式の仕組み			座学			
9	逆洗、マッドボー	<u></u>		座学		_ _	
10	配管設備、海獣紫	質のろ過(薬品注入)		座学		_ _	
11	熱交換器			座学		_ _	
12	ボイラー			座学			
13	冷却器、ブロワー			座学			
14	排水処理			座学			
15	まとめ			座学			
16	試験			座学			
17				座学			
18				座学			
19				座学			
20				座学			
21				座学			
22				座学		_ 	
23				座学			
24				座学		_ 	
25				座学			
26				座学	_ 		
27				座学			
28				座学			
29				座学			
30				座学			
31	まとめ			座学			
32	試験			座学			
	評価	西方法·成績評価基準			履修上の注意	意	
	西基準は、S(95点 9点以下)とする。	以上)·A(80点以上)·B(70点以_	上)•C(60点以	構造の理解をより深る。	めるため、作図の支	持する試験を実施す	
実務経	験教員の経歴		元水族館館	 長、元水族館耶	載員		

国際ペットワールド専門学校 シラバス

科目名	2023年 <u>度 国際ペットワールド専門字校 シラハス</u> 31日名 観賞魚飼育概論									
担当教	【 【員	小川 龍司	実	務授業の有無 〇						
対象学	·科	海洋生物 自然環境 対象学年			開講時期	前期				
<mark>必修•</mark> j	選択	必修	単位数	1	時間数	16				
	∃要、目的、)進め方	熱帯魚、金魚、淡水魚、海水魚家になるために必要な内容を対 対面授業で実施。		に関する販売及び	が管理に携わる専門					
学習目 (到達)		観賞魚飼育・管理士の資格認	定に向けた知識が	『習得できる。						
	ト・教材・参考 ・その他資料	観賞魚飼育・管理士ハンドブッ	ク I							
回数		授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考						
1	飼育水の管理			座学						
2	飼育水の水質検	 査		座学						
3	水槽の種類と取り	り扱い方		座学						
4	飼育器具と用品の	の取り扱い方		座学						
5	濾過器(フィルター	一)の種類と役割		座学						
6	飼育水の温度管	理と保温器具		座学						
7	期末試験									
8	フィードバック									
評価方法・成績評価基準			履修上の注意							
	或績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。 -									
実務経	験教員の経歴		アクアリウ	レムメーカー勤	<u>実務経験教員の経歴</u> アクアリウムメーカー勤務					

回数	授業項目、内容	学習方法·準備学習·備考		
1	魚病の原因と早期発見	座学		
2	ストレスのシグナル	座学		
3	寄生虫による病気	座学		
4	細菌による病気	座学		
5	カビ・ウイルスによる病気	座学		
6	観賞魚用医薬品の正しい使用方法	座学		
7	期末試験			
8	フィードバック			
	評価方法・成績評価基準	履修上の注意		
	西基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ 以下)とする。			

実務経験教員の経歴 アクアリウムメーカー勤務

	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
科目名			イチャーアク	アリウム理論			
担当教		小川 龍司		実務授業の有無		0	
対象学		海洋生物・自然環境	対象学年		開講時期	通年	
必修・	選択	必修	単位数	3	時間数	48	
	程要、目的、)進め方	ネイチャーアクアリウム 識を習得する。 面授業で実施。	に対する	理解を深め、制作	作から維持管	理についての知 対	
	学習目標 (到達目標) ネイチャーアクアリウム制作に必要				に付けている。)	
テキス 図書	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナルプリント					
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法·準備学</mark>	習∙備考	
1	ネイチャーアクア	リウムとは		座学			
2	水槽内の生態系			座学			
3	レイアウトの構想	!		座学			
4	底床の役割			座学			
5	底床システムのつ	つくり方		座学			
6	底床の維持			座学			
7	レイアウトの制作	:		座学			
8	基本三構図			座学			
9	流木と石の注意	<u>.</u>		座学			
10	水草の配植			座学			
11	フィルターの働き			座学	座学		
12	物理、化学、生物	7ろ過とは		座学	座学		
13	照明の役割			座学	座学		
14	水草に効果的な:	光とは		座学			
15	照明器具の種類	と選択		座学			
16	水槽に適した照原			座学			
17	CO2添加の必要	•		座学			
18	水槽に適した照原			座学			
19 	CO2添加の必要 栄養素添加	<u> </u>		座学			
21	三大栄養素と微	量元素		座学			
22	液肥の使い方			座学			
23	長期維持につい	τ		座学			
24	期末試験			座学			
		西方法・成績評価基準			履修上の注	意	
	或績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以 上)・D(59点以下)とする。						
実務経	験教員の経歴		アクア	<u> </u> 'リウムメーカー勤	務		

科目名	2023年度 <u>国際ペットリールト専門学校 シラハス</u> <mark>科目名</mark> ネイチャーアクアリウム実践							
担当教	八員	柴田 康文	<mark>実</mark>	務授業の有無		0		
対象学	科	海洋生物·自然環境	対象学年	1	開講時期	前期		
必修·i	選択	必修	単位数	3	時間数	96		
	海洋生物・ドルフィンコースのために、ネイチャーアクアリウムの制作から でを実習する。 対面授業で実施。					制作から管理		
(到達	学習目標 (到達目標) 器具の準備から、構図作製、植栽、させた水景を写真で記録する。				でをできるよ	うにする。完成		
テキス 図書	ト・教材・参考・その他資料	オリジナル教材						
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法•準備学習</mark>	習∙備考		
1	ネイチャーアクア	リウムとは		水槽を使った実習	7			
2	水槽環境を支える	る育成器具		水槽を使った実習	7			
3	水槽台の調整と	水槽設置		水槽を使った実習				
4	レイアウトプランの	D作成		水槽を使った実習	i			
5	流木の配置			水槽を使った実習	ī			
6	構図の写真撮影			水槽を使った実習	ī			
7	水草の発注			水槽を使った実習				
8	水草の植栽			水槽を使った実習				
9	植栽直後の写真	撮影		水槽を使った実習				
10	水質測定/CO2	添加量の調整		水槽を使った実習	1			
11	水質測定/換水			水槽を使った実習				
12	水質測定/換水			水槽を使った実習				
13	トリミング			水槽を使った実習				
14	水槽管理			水槽を使った実習				
15	水景写真撮影			水槽を使った実習				
16	期末試験週			水槽を使った実習				
17	水槽管理			水槽を使った実習	1			
18	水槽管理			水槽を使った実習	1			
19	水槽管理			水槽を使った実習	i			
20	水槽管理			水槽を使った実習	i			
21	水槽管理			水槽を使った実習	1			
22	写真撮影			水槽を使った実習	ì			
23	写真撮影 水槽を使った実習							
24	24 水槽リセット 水槽を使った実習							
	評値	西方法·成績評価基準			履修上の注意	3.		
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。							
実務経	験教員の経歴		水槽器	具メーカー勤務	<u> </u>			

	23年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス 国際ペットワールド専門学校 シラバス					
<mark>科目名</mark>			海洋保全			
担当教		石田 義成	実	務授業の有無		0
対象学	科	海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	後期
必修·i	選択	必修	単位数	1	時間数	16
	授業概要、目的、 授業の進め方 海洋汚染の大半が故意や取扱不活 ることを知り、海洋汚染を防止し、海面授業で実施。					
学習目 (到達		海洋生物の保全におけ 要な海洋環境や海洋生				
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナル教材				
回数		授業項目、内容		学習	¦方法•準備学	習∙備考
1	海洋の基礎生産	(オキアミ資源)		座学		
2	南極・北極の環境	きとオキアミとの関係−1(アイスア	/ ルジー)	座学		
3	南極・北極の環境	きとオキアミとの関係-2(湧昇流))	座学		
4	海洋循環(海洋ペ	ベルトコンベアー)		座学		
5	エルニーニョ、ラコ	ニャーニャと海洋環境		座学		
6	地球温暖化が海	洋環境に及ぼす影響		座学		
7	潮汐と海洋生物の	の行動		座学		
8	海洋の音環境と	涼類		座学		
9	海洋における騒音	音問題		座学		
10	海洋におけるゴミ	問題		座学		
11	海洋汚染問題			座学		
12	海洋動物の保護	活動−1		座学		
13	海洋動物の保護	活動−2		座学		
14	海洋動物の保護	活動−3		座学		
15	期末試験			座学		
16	16 試験問題の解答および解説			座学		
	評価方法·成績評価基準			履修上の注意		
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。					
美務 経	実務経験教員の経歴					

	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
科目名			魚類概論	ì I			
担当教		石田 義成	務授業の有無		0		
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	前期	
必修·i	選択	必修	単位数	2	時間数	32	
	無類は呼吸・血液・消化・内分泌・感 授業概要、目的、 授業の進め方 について学ぶ。 面授業で実施。						
学習目(到達		魚類の体のしくみにつし 事に役立つ人材になる					
	ト・教材・参考 ・その他資料	「魚学入門」恒星社厚生	E閣				
回数		授業項目、内容		学習	¦方法·準備学	習∙備考	
1	魚類概論の概要	を紹介		座学			
2	魚類の外部形態	 的特徴−1		座学			
3	魚類の外部形態	的特徴−2		座学			
4	魚類の外部形態の	の測定−1		座学			
5	魚類の外部形態の	の測定−2		座学			
6	魚類の外部形態	の測定−3		座学			
7	魚類の分類体系	-1		座学			
8	魚類の分類体系-	-2		座学			
9	魚類の分類体-3			座学			
10	マリンピア日本海	の見学実習		施設見学			
11	無顎類-1			座学			
12	無顎類−2			座学			
13	無顎類-3			座学			
14	臨海実習			座学			
15	期末試験			座学			
16 試験問題の解答及び解説			座学				
評価方法 · 成績評価基準				履修上の注意	意		
D(59点以	或績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。						
実務経	験教員の経歴		近	畿大学講師	- 		

2	n	2	3	年	슡
	_	_	u	-	10

2023	023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
<mark>科目名</mark>			水生動植物	実験 I			
担当教	· ·	石田 義成		務授業の有無		0	
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	通年	
必修·i	選択	必修	単位数	2	時間数	64	
授業概要、目的、 授業の進め方 対面授業で実施。			域に生息する水中あるいは水界に密接に、、。				
学習目 (到達)		無脊椎動物・魚類・イルカの 構造をしることにより、これら					
	ト·教材·参考 ·その他資料	オリジナル教材					
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法∙準備学</mark>	習∙備考	
1	魚類外部形態-1	(艦)		講義、授業内容に	応じた作業		
2	魚類外部形態-2	(スケッチ)		講義、授業内容に	応じた作業		
3	魚類外部形態-3	(スケッチ)		講義、授業内容に応じた作業			
4	魚類外部形態-4	(体成分測定)		講義、授業内容に応じた作業			
5	魚類外部形態-5	(アジの体成分測定とスケッチ)		講義、授業内容に	応じた作業		
6	イルカ外部形態(体成分測定とスケッチ)		講義、授業内容に応じた作業			
7	マリンピア日本海	見学実習		講義、授業内容に応じた作業			
8	魚類内部形態-1	(胴体骨格)		講義、授業内容に応じた作業			
9	魚類内部形態−2	(頭部骨格)		講義、授業内容に応じた作業			
10	魚類内部形態-3	(耳石)		講義、授業内容に応じた作業			
11	魚類内部形態−4	(消化器官)		講義、授業内容に応じた作業			
12	魚類内部形態-5	(生殖腺)		講義、授業内容に応じた作業			
13	臨海実習の説明	- 準備		講義、授業内容に応じた作業			
14	臨海実習			講義、授業内容に	応じた作業		
15	前期試験(実習レ	ッポート提出) 		講義、授業内容に	応じた作業		
16	16 フィードバック			講義、授業内容に応じた作業			
	評価方法・成績評価基準				履修上の注意	部	
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。						
実務経	実務経験教員の経歴 近畿						

	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス						
<mark>科目名</mark>			海洋哺乳類	概論			
担当教	八員	石田 義成	実	務授業の有無		0	
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	後期	
必修·i	選択	必修	単位数	1	時間数	16	
	授業概要、目的、 授業の進め方 海洋哺乳類の種の特性、ストランデ 法等について基本事項を学ぶ。 対面授業で実施。			ィングや混獲、年齢・性別査定、外部計測			
学習目 (到達		海洋哺乳類についての 得することを目標とする		学ぶ。水族館館	同育員として必	必要な知識を習	
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナル教材					
回数		授業項目、内容		学習	<mark>'方法•準備学</mark>	習∙備考	
1	海洋哺乳類概論	の概要を紹介		座学			
2	海洋哺乳類の分	類		座学			
3	鰭脚類の生物学	的特性−1		座学			
4	鰭脚類の生物学	的特性−2		座学			
5	鰭脚類の生物学	的特性-3		座学			
6	海牛類の生物学	的特性-1		座学			
7	海牛類の生物学	的特性−2		座学			
8	海牛類の生物学	的特性-3		座学			
9	ラッコ・カワウソの)生物学的特性		座学			
10	鯨偶蹄類の生物:	学的特性−1		座学			
11	鯨偶蹄類の生物:	学的特性−2		座学			
12	水族館での飼育	方法−1		座学			
13	水族館での飼育	方法−2		座学			
14	水族館での飼育	方法−3		座学			
15	期末試験			座学			
16	16 試験問題の解答および解説			座学			
	評価方法·成績評価基準				履修上の注意	<u>S</u>	
D(59点以	或績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。						
夫務経	実務経験教員の経歴						

2023	3年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス					
<mark>科目名</mark>	<mark>名</mark> 生物統計学					
担当教	(員	石田 義成	実	務授業の有無		0
対象学	科	海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	後期
必修∙ù	<mark>●・選択 必修 単位数 1 時間数 16</mark>			16		
授業概要、目的、 方を学ぶ。 対面授業で実施。				理方法、考え		
学習目 (到達)		PowerPointとExcelを用 計処理の考え方および				験データの統
	ト・教材・参考 ・その他資料	「魚学入門」恒星社厚空	主閣			
回数		授業項目、内容		学習	<mark>゚゚゚゚゚゚゚゙゚</mark> た法•準備学	習∙備考
1	生物統計における	るPowerPointの使用方法		座学		
2	生物統計における	るExcelの使用方法		座学		
3	Excelでの立体図	形の描画方法		座学		
4	Excelでの日本海	海底地形の描画方法		座学		
5	Excelでの日本海	の体積(水量)の計算方法		座学		
6	前期試験(課題提			座学		
7	まとめ・復習			座学		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意			
	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経	験教員の経歴		近	畿大学講師		

科目名		行動の原理					
担当教	<mark>人員</mark>	加藤 治彦	実	務授業の有無		0	
対象学	2科	海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	前期	
必修∙ù	選択	必修	単位数	2	時間数	32	
後期に始まるトレーナートレーニンク 授業概要、目的、 授業の進め方 学ぶ。 面授業で実施。							
学習目 (到達)		オペラント条件付け、レ おける基本的な理論を		条件付け、消	去、般化と弁	別など、学習に	
	ト・教材・参考 ・その他資料	新飼育ハンドブック5水	族館編、オリ	ジナル教材			
回数		授業項目、内容		学習	ア方法・準備学	習∙備考	
1	オペラント条件付	け(強化)		座学			
2	正の強化			座学			
3	負の強化			座学			
4	オペラント条件付	け(弱化)		座学			
5	正の弱化			座学			
6	負の弱化			座学			
7	レスポンデント条	件付け		座学			
8	般化と弁別			座学			
9	脱感作			座学			
10	シェイピング			座学			
11	ハズバンダリート	レーニング		座学			
12	現代社会における	る強化		座学			
13	シェイピングゲー	L		座学			
14	フィッシュトレーニ	ング概要		座学			
15	期末試験対策			座学			
16	期末試験						
評価方法·成績評価基準					履修上の注	意	
D(59点以	亜基準は、S(95点 以下)とする。 □	以上)·A(80点以上)·B(70点以上		水族館館長			

2020	1 1/2				71 7 77 13		
科目名			海洋	<u></u> 学			
担当教	<mark>【員</mark>	鈴木 倫明	身	発授業の有無		0	
対象学	<u></u> 科	海洋生物·自然環境	対象学年	1	開講時期	後期	
必修∙ü	選択	必修	単位数	1	時間数	16	
	₹要、目的、 進め方	各講義ごとに「海洋の関するより深い理解を構築面授業で実施。		「水の性質」等	のテーマを決	:定し、海洋に関 対	
学習目(到達		海洋を取り巻く環境を理	里解し、自然	現象原因を説	明できる。		
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナル教材					
回数		授業項目、内容		学習	<mark>了方法∙準備学</mark>	習∙備考	
1	海洋の断面構造			座学			
2	海の物理現象(気	「象、海象)について		座学			
3	水の性質			座学	座学		
4	気圧と水圧			座学			
5	光の散乱と吸収			座学	座学		
6	緯度、経度につい	١٢		座学	座学		
7	光の三原色			座学			
8	赤外線、可視光線	泉、紫外線		座学			
9	温室効果			座学	座学		
10	風			座学	座学		
11	波			座学	座学		
12	海流			座学			
13	台風			座学			
14	梅雨			座学	座学		
15	日本海の豪雪			座学			
16	期末試験対策			座学			
評価方法•成績評価基準				履修上の注意	意		
D(59点以	亜基準は、S(95点 以下)とする。 - 験教員の経歴	以上)·A(80点以上)·B(70点以上		族館元館長			
一大 1刀 小土	・ベス・ナス・テマン・ルエルビ	i	/\	いたいロノしいロエス			

2023	123年度						
科目名	トレーナートレーニング I						
担当教		澁谷 こずえ	実	務授業の有無		0	
対象学		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	後期	
必修·j	選択	必修	単位数	1	時間数	32	
	程要、目的、)進め方	行動の原理の授業内容で飼育されている海獣勢面授業で実施。				通して水族館等 対	
学習目 (到達		スモールステップの原理 にハズバンダリートレー			、力では制御	『できない生物	
	ト・教材・参考 ・その他資料	うまくやるための強化の)原理(二瓶	生)、オリジナル	レ教材		
回数		授業項目、内容		学習	<mark>゚゚゚゚゚゚゚゙゚</mark> た法•準備学	習∙備考	
1	選魚、チーム分け	け、目標行動の設定		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
2	2年生から1年生	へ引継ぎ		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
3	魚のトレーニング	とイルカのトレーニングの共通点	ā	トレーニングフィッ	シュを使った実習		
4	トレーニング継続	·管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
5	トレーニング継続	·管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
6	トレーニング継続	·管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
7	トレーニング継続	• 管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
8	トレーニング継続	• 管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
9	トレーニング継続	· · 管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
10	進捗状況報告(1)	回目)及びフィードバック		トレーニングフィッシュを使った実習			
11	トレーニング継続	• 管理		トレーニングフィッシュを使った実習			
12	トレーニング継続	· 管理		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
13	トレーニング継続	· 管理		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
14	トレーニング継続	· 管理		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
15	進捗状況報告(2	回目)及びフィードバック		トレーニングフィッ	シュを使った実習		
16	16 レポート提出				トレーニングフィッシュを使った実習		
	評価方法・成績評価基準				履修上の注意	· ·	
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。						
美務 経	実務経験教員の経歴 元ドルフィントレーナー						

2023	023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス							
<mark>科目名</mark>			里論 I					
担当教	(員	今井健介	実	務授業の有無		0		
対象学	<mark>学科 海洋生物・自然環境 対象学年</mark>			1	開講時期	後期		
必修·j	選択	必修	単位数	2	時間数	32		
授業概要、目的、 授業の進め方		給餌、病気、繁殖、輸送 面授業で実施。	育に関わる知	識や見識を得	る。対			
	学習目標 海獣類の飼育方法を知る							
	ト・教材・参考 ・その他資料	 新・飼育ハンドブック水 	族館編(1~2	2)				
回数		授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考				
1	繁殖(総論)			座学				
2	繁殖(鯨類)			座学				
3	繁殖(鯨類)			座学				
4	繁殖(鯨類)			座学				
5	繁殖(鯨類)			座学				
6	繁殖(鰭脚類)			座学				
7	繁殖(鰭脚類)			座学				
8	繁殖(鰭脚類)			座学				
9	繁殖(鰭脚類)			座学				
10	繁殖(裂脚類)			座学				
11	繁殖(裂脚類)			座学				
12	繁殖(海牛類)			座学				
13	繁殖(海牛類)			座学				
14	繁殖まとめ			座学				
15	期末試験			座学				
16	まとめ							
	評価方法•成績評価基準				履修上の注意	意		
D(59点以	成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。							
実務経	験教員の経歴		水族館職員					

——— 科目名	<mark>目名</mark> 海洋生物概論 I						
担当教	□当教員 鈴木 倫明 <mark>実務</mark>		務授業の有無 〇				
対象学	!科	海洋生物·自然環境	対象学年	Ξ	1	開講時期	後期
必修∙ù	選択	必修	単位数		4	時間数	64
	要、目的、 進め方	海洋生物の行動や生態 面授業で実施。	態、水族の3	環均	竟保全、海の <i>9</i>	生物資源の活	ਜ等を学ぶ。対
学習目 (到達)		海洋生物の生息する生	∈態系を、均	也形	から理解する	, o	
	ト・教材・参考 ・その他資料	日本の海水魚、海辺の	生き物				
回数		授業項目、内容			学習	¦方法•準備学	習∙備考
1	学名、和名、属名、 学名のルール	英名			座学		
2	軟骨魚綱(サメの仲	間)			座学		
3	軟骨魚綱(エイの仲	間)			座学		
4	ヌタウナギ綱(ヌタウ 目、ニシン目)	フナギ)、硬骨魚綱(シーラカンス目、	ウナギ目、ナマ	ズ	座学		
5	硬骨魚綱(キュウリ	ウオ目、ヒメ目、アカマンボウ目、タラ	ラ目、アンコウ目)	座学		
回数 授業項目、内容 1 学名、和名、属名、英名学名のルール 2 軟骨魚綱(サメの仲間) 3 軟骨魚綱(エイの仲間) 4 ヌタウナギ綱(ヌタウナギ)、硬骨魚綱(シーラカンス目、ウナギ目目、ニシン目) 5 硬骨魚綱(ギュウリウオ目、ヒメ目、アカマンボウ目、タラ目、アン信息、ドゲウオ目) 7 スズキ目(メバル科、フサカサゴ科、ハオコゼ科、オニオコゼ科、科、コチ科、スズキ科、ハタ科) 8 スズキ目(アゴアマダイ科、アマダイ科、テンジクダイ科、アジ科、科、タカサゴ科) 9 スズキ目(イサキ科、コバンザメ科、シイラ科、タイ科、イトヨリダイダイ科、ヒメジ科、ニペ科、キス科、ヒメツバメウオ科、ハタンボ科、ハタンボ科、ウミタナゴ科、スズメダイ科) 10 スズキ目(チョウチョウウオ科、キンチャクダイ科、ゴンベ科、シマ科、ウェオーズ科、アイナメ科、ハタハタ科、カジカ科) 11 スズキ目(ダンゴウオ科、ゲンゲ科、オオカミウオ科、ミシマオコゼ科、ヘビギンボ科、科、イソギンボ科、ウバウオ科、オスッボ科、ハゼ科) 12 スズキ目(マンジュウダイ科、ニザダイ科、マカジキ科、カマス科、科、サバ科) 13 スズキ目(マンジュウダイ科、ニザダイ科、マカジキ科、カマス科、科、サバ科)		ダイ目、マトウダ	イ	座学			
7			つゼ科、ホウボ	ウ	座学		
8		ダイ科、アマダイ科、テンジクダイ科	、アジ科、ヒイラ	ギ	座学		
9	9 スズキ目(イサキ科、コバンザメ科、シイラ科、タイ科、イトヨリダイ科、フェ ダイ科、ヒメジ科、ニベ科、キス科、ヒメツバメウオ科、ハタンポ科)			エ	座学		
10	0 スズキ目(チョウチョウウオ科、キンチャクダイ科、ゴンベ科、シマイサキ 科、ウミタナゴ科、スズメダイ科)			-	座学		
11					座学		
12			ビギンポ科、コケギン	ノポ	座学		
9 イ科、ビメン科、二へ科、キス科、ヒメツハメウオ科、ハタンボ科) 10 スズキ目(チョウチョウウオ科、キンチャクダイ科、ゴンベ科、シマイ・科、ウミタナゴ科、スズメダイ科) 11 スズキ目(メジナ科、イシダイ科、タカベ科、カゴカキダイ科、マナガッ科、ベラ科、ブダイ科、アイナメ科、ハタハタ科、カジカ科) 12 スズキ目(ダンゴウオ科、ゲンゲ科、オオカミウオ科、ミシマオコゼ科、ヘビギンボ科、コケ科、インギンボ科、ウバウオ科、キズッボ科、ハゼ科) 13 スズキ目(マンジュウダイ科、二ザダイ科、マカジキ科、カマス科、タ・		カマス科、タチウ	オ	座学			
1 学名のルール 2 軟骨魚綱(サメの仲間) 3 軟骨魚綱(エイの仲間) 4 ヌタウナギ綱(ヌタウナギ)、硬骨魚綱(シーラカンス目、目、ニシン目) 5 硬骨魚綱(チュウリウオ目、ヒメ目、アカマンボウ目、ダラックを含む。 6 硬骨魚綱(ダツ目、ボラ目、トウゴロウイワシ目、キンメ目、トゲウオ目) 7 スズキ目(メバル科、フサカサゴ科、ハオコゼ科、オニオ科、コチ科、スズキ科、ハタ科) 8 スズキ目(アゴアマダイ科、アマダイ科、テンジクダイ科科、タカサゴ科、タカサゴ科、カイスズキ目(イサキ科、コバンザメ科、シイラ科、タイ科、タイ科、タイ科、ウェック・オ科、ウェック・オ科、カニカスズ・オーバー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー				座学			
15	期末試験			座学			
16	まとめ				座学		
	評値	西方法・成績評価基準				履修上の注	意
D(59点以	以下)とする。				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

2	n	2	3	年	슡
	_	_	u	-	10

2023	2023年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス							
<mark>科目名</mark>			研究I	T究 I				
担当教員		鈴木 倫明 実		実務授業の有無		0		
対象学科		海洋生物•自然環境	対象学年	1	開講時期	後期		
必修·j	選択	必修	単位数	2	時間数	64		
授業概要、目的、 授業の進め方		新潟市の海岸や鳥屋里 の変化を、生物採集や 但し、悪天候等の場合 学習する。 対面授業で実施。						
学習目 (到達		水生生物の生息域や生息環境の理解。生体の同定ができる。						
	ト·教材·参考 ·その他資料	日本産魚類検索図鑑全種	重の同定第三	∑版、日本クラゲ	大図鑑、日本の)淡水魚•海水魚		
回数		授業項目、内容		学習	<mark>『方法・準備学</mark>	習∙備考		
17	新潟市水族館マリ	Jンピア日本海の年間パスポーI	- 登録	水族館内の一室 定し学習する。	で、検索図鑑を用	いて論理的に種を特		
2	日和山海岸にて生	生物採集。		季節ごとに変化すを続ける。	「る、採取生物の種	重類や個体数を記録		
3	鳥屋野潟にて生物	物採集。		季節ごとに変化すを続ける。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。			
4	日和山海岸にて生	生物採集。		季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。				
5	マリンピア日本海にて、採集生物の種の同定をする。			水族館内の一室 定し学習する。				
6	日和山海岸にて生物採集。			を続ける。				
7	鳥屋野潟にて生物採集。			を続ける。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。 季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録			
8	日和山海岸にて生物採集。			を続ける。				
9	マリンピア日本海にて、採集生物の種の同定をする。			定し学習する。				
10	日和山海岸にて生物採集。			を続ける。				
11	鳥屋野潟にて生物	物採集。		季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。				
12	日和山海岸にて生	生物採集。		を続ける。				
13	マリンピア日本海	にて、採集生物の種の同定をす	⁻ る。	定し学習する。				
14	日和山海岸にて生物採集。			季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録 を続ける。				
15	鳥屋野潟にて生物採集。			季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録 を続ける。				
16	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11				これまでの総括をし、再確認をする。			
	評値	西方法·成績評価基準		履修上の注	意			
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・ D(59点以下)とする。								
美務経	<mark>実務経験教員の経歴</mark> 水抗							

2023	23年度 国際ペットワールド専門学校 シラバス								
科目名	<u> </u>		既論	•					
担当教対象学		佐藤正浩、仁木 海洋生物・自然環境	予 対象学 ⁴	4	務授業の有無	開講時期	O 後期		
必修・		必修	単位数		2	時間数	32		
	授業概要、目的、 授業の進め方 水草の分類、生態、取り扱いについ 対面授業で実施。								
	学習目標 (到達目標) 水草の分類、生態、取り扱いについて総合的に身に付けている。								
	ト・教材・参考 ・その他資料	オリジナル教材							
回数		授業項目、内容			学習	<mark>方法·準備学習</mark>	₫·備考		
1	水草に関する概	論			座学				
2	水草の定義				座学				
3	水草の生育形 扌	曲水植物			座学				
4	水草の生育形	孚葉植物			座学				
5	水草の生育形	沈水植物			座学				
6	水草の生育形	孚遊植物			座学				
7	水草の生育形「	両生植物			座学				
8	水草の種数と生	育環境 流水域			座学				
9	水草の種数と生	育環境 止水域			座学				
10	可塑性、とくに異	形葉について			座学				
11	栄養繁殖と殖芽				座学				
12	有性生殖				座学				
13	日本における水草の現状				座学				
14	絶滅が危惧される日本の水草			座学					
15	検索表を使った水草の同定方法の説明 1				座学				
16	期末試験				座学				
1	検索表を使ったス	水草の同定方法の説明 2			座学				
2	検索表を使ったス	水草の同定方法の説明 3			座学				
3	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 1		座学				
4	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 2		座学				
5	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 3		座学				
6	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 4		座学				
7	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 5		座学				
8	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 6		座学				
9	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 7		座学				
10	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 8		座学				
11	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 9		座学				
12	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 10		座学				
13	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 11		座学				
14	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 12		座学				
15	検索表を使ったス	水草の同定作業 課題レポート	提出 13		座学				
16	期末試験				座学				
	評化	<mark>西方法·成績評価基準</mark>				履修上の注意	ž.		
	或績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以 上)・D(59点以下)とする。								
実務経験教員の経歴 水槽器				L 具メーカー勤務					